

Information 会員便り

事務局からのお知らせ

●……日本のプロスポーツ界で活躍をしたと認められる人々を表彰する、「1990年 日本プロスポーツ大賞」の功労賞に、WSFジャパン会員でもある女子プロゴルフの梶井映里さんが選ばれました。

今回で23回を数えるこの賞は、日本のプロスポーツ界で大変、栄誉のあるもので、その大賞には野球の野茂英雄投手、殊勲賞には大相撲の横綱、千代の富士両氏が選ばれています。

前号のWSFジャパンニュース、クローズアップ・インタビュでもご紹介したように、梶井さんは、競技歴30年を数える大ベテラン。アマチュア時代から数々の大会で優勝され、プロ入り後もトップ選手として活躍。現在は指導者として、後進の育成にも力を注いでいます。卓越した技術と献身的な指導が、日本女子プロゴルフ界の発展に大きく貢献していると認められ、今回の受賞となりました。

さらに現在、筑波大学の大学院で指導法を勉強されている梶井さん。今後の活躍が、益々、期待されます。

●……2月5日の「生涯スポーツコンベンション」では、5つの分科会が開かれました。(2、3ページ参照)こ

のうち「女性スポーツをめぐって」をテーマにした第3分科会の参加者は百六十五人。WSFジャパンからは十二人が参加しました。ちなみに、「一番人気」は二百八十九人の参加者を集めた第2分科会「スポーツ指導者を考える」。「一番不人気」は第4分科会「マリンスポーツ、スカイスポーツの未来展望」(百四十六人参加)でした。コンベンションの報告書をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

●……WSFジャパンをひと言で説明するとどんな団体ですか?という質問をよく受けます。現在、最も評価されているのは、「女性スポーツに関する横断的な情報が集まっている」という部分です。文部省、体協、JOCの事務局や各新聞、雑誌などが女性スポーツの現状や各団体の連絡先を問い合わせることができる、しよっ中です。また逆に、情報や各種資料を送ってくださる方も、会員を含め少なくありません。今回は最近、送られてきたものを二つご紹介いたします。

△その1▽スポーツ界にもあるセクシャルハラスメント。広島大学助教授の荒井貞光先生が送ってくださった資料(財・日本体育協会発行「スポーツジャーナル」91年2月号)に、こんなショッキングな事を取り上げられています。「国体選手の社会環境に対する

調査報告——選手のホンネのホンネを探る——その3」と題したまとめの中にあります。被害を受けた20代のある女子選手は「団体の人に相談したけれど、がまんしろ」といわれたそうです。「こんな状態ではスポーツはしたくない」と彼女は訴えています。

△その2▽札幌市の「札幌優生保護法改悪を阻止し、法の撤廃をめざす会」代表の佐藤幸子さんという方からは、札幌ユニバーシアードで実施された「DNA検査によるセックスチェックに反対する」旨のパンフレットや、大会組織委員長あて八開質問状のコピーなどをいただきました。

●……WSFジャパンニュース第19号がやっとできあがりしました。今回の編集に関してご協力くださった方々、ありがとうございました。また、発行ができましたことお詫びいたします。

新会員紹介

- 団体会員▽(社)日本エアロビクティブィットネス協会(東京・渋谷区)
- 個人会員▽荒川御幸(東京・中野区)
- ▽乾 晴美(東京・千代田区)▽笹野貞子(東京・千代田区)▽田中田鶴子(京都・京都市)▽松本由子(大阪・豊中市)▽千葉吟子(神奈川県・横浜市)
- ▽津見直子(千葉・市原市)▽鳥谷順子(宮城県・仙台市)

WSF ジャパンとは……

WSFジャパン(女性スポーツ財団日本支部)は、米国のWSFをお手本とし、日本の女性スポーツの発展、振興を目指し1981年12月に旗揚げされた非営利の団体です。会員は選手、指導者をはじめ、一般のスポーツ愛好者、研究者、スポーツビジネスにかかわる企業関係者など、男女を問わずさまざまな分野にわたっています。

運営は会員の会費を財政基盤とし、ボランティア活動によって支えられています。

入会金

年会費

- 学生会員…3千円 5千円
- 個人会員…3千円 8千円
- 団体会員…5千円 1万5千円
- 賛助会員…5万円 10万円(一口)

WSF Japan News

第19号(季刊「春季号」)

発行 1991年5月

発行人 三ツ谷洋子

編集 WSFジャパン広報委員会

発行所 WSF Japan

〒151 東京都渋谷区西原

3-36-23-202

03(3467)5211